

「個人所有端末ついて」 ～個人所有端末の業務使用～

「個人所有端末について」 ～個人所有端末の業務使用～

Part3: 組織としての対策 — No. 21

「個人所有端末ついて」 ～個人所有端末の業務使用～

導入



外でパソコンやスマートフォン、タブレット端末を使う機会が増える中で、個人所有の端末を会社に持ち込む人が増えています。

導入



しかし、個人所有のパソコンやスマートフォンが知らない内にウイルスに感染していたらどうなるでしょうか？ウイルスが会社のパソコンに飛び火したり、趣味でインストールしていたファイル交換ソフトを通して会社の重要情報が漏洩（ろうえい）したりと、大きな問題に発展することがあるのです。

導入



情報セキュリティの観点からも、この個人所有のパソコンやスマートフォンの持ち込みは危険がいっぱい。
あなたの会社は大丈夫ですか？

事例

うわー！まいったな！
間に合わないよ。

事例

おはよう。どうしたの？
こんなに朝早くから、
しゃかりきになって。

ああ。山の手町のお客さまの物件、
今日中には建築確認の申請しないと
いけないんだけど、資料の整理が
間に合わなくて。

事例

ああ。そういえば、君が担当している
下町1丁目の物件も申請書、今日
出さないといけなかったんじゃないか？

私？私は大丈夫。ほら、
これ使って、家でやってきたから。

事例

それ、君のパソコンじゃないか。
良いのかい？
そんなもの、会社の仕事に使って。

しょうがないじゃない。
会社でする時間がとれなかったんだから。
業務に遅れを出すよりましよ。

そういうもんかなあ・・・。

事例

どうした？何かあったのか？

ええ。斉藤さんが、建築確認の申請書に提出する資料、家で、自分のパソコンを使ってやってきたそうなんです。

事例



あとは、このパソコンを、
会社のネットワークにつないで、
資料をプリントアウトすればOKです。

事例



ほら、言った通りだろ？



待って、それはちょっと危険かもしれない。
個人パソコンから、会社のパソコンに
ウイルスが感染して情報が漏(も)れたって
話、よく聞くからね。



事例

そんない、私のパソコンは
ウイルスなんかに
感染していませんけど！！



事例


その話、結局は僕と名取さんで
考えなきゃいけない問題のようだね。

事例

私と社長が、ですか？

ああ。もちろん、個人パソコンを使用することで
会社の情報セキュリティに問題が生まれることは
許されないけど、業務をきちんとこなすことも
同じように大切だからね。

事例

A photograph of an office setting. On the right, a man in a white shirt and red patterned tie stands with his hands on his hips, looking towards the left. In the center, a man in a white shirt and grey tie stands with his hands clasped. To his left, a woman in a dark suit and white shirt stands holding a folder. On the far left, a man in a dark suit and pink tie is seated at a desk, looking towards the standing man in the center. In the background, there is a desk with a computer monitor, a potted plant, and a filing cabinet. A speech bubble originates from the man on the right, containing Japanese text.

会社の仕事に、どこまで個人パソコンの使用を認めるか、
そこを我々がしっかり話し合っておけてことを、
この2人が示してくれたんじゃないか。

事例

そういうことですか。

そこまでは
考えていなかったけど・・・。



学習の意図



業務に遅れが出るのを避けるために、自分のパソコンを使って仕事をする。その行為を、全面的に否定することは、心情的な面から簡単なことではないかもしれません。

学習の意図



とは言え、こうした家庭への仕事の持ち込みや、会社への個人所有のパソコンやスマートフォンの持ち込みが、情報漏洩(ろうえい)の原因となってしまうこともあるのです。

学習の意図



今後、個人所有のパソコンやスマートフォンの利用については会社の中で、きちんとした話し合いが行われることがますます重要になっていくことでしょう。

学習の意図

「個人所有端末の業務使用」について、以下を学習しましょう。

1. 会社規定に沿った個人所有端末の業務使用の周知・徹底

正しい対処法



たとえ悪意がなかったとしても、たとえ業務の遅滞を防ぐための行為だったとしても、個人が所有するパソコンを会社に持ち込み、会社のネットワークに接続することは、大きな危険をはらみます。個人所有のパソコンの持ち込みを放置せず、「待った」をかける習慣をつけましょう。

正しい対処法



便利だからと言って、個人のスマートフォンに会社所有の情報ファイルや顧客情報（名前、電話番号、メールアドレス等）を入れ、閲覧したり連絡を取ったりすることはやめましょう。もし誤って不正を行なうアプリをインストールしてしまったら、スマートフォンに入っている情報全てが漏洩（ろうえい）する可能性があるからです。

正しい対処法



知らずにした行為が、会社に甚大な被害をもたらす危険性もあり、その場合は社員が処罰の対象になることも考えられます。個人所有のパソコンやスマートフォンの利用に関してルールを設け、運用しましょう。

確認テスト 問題

No.21 個人所有端末について ～個人所有端末の業務使用～

Q1

次のようなことがあった場合、どのように対応するのが正しいか答えなさい。

『Aさんから、「会社で仕事が終わらなかったので家に持ち帰り、自分のパソコンを使ってやりたい」、との申し出があった。』

選択肢

- | | |
|--|---|
| | 1. 個人のパソコンとはいえウイルスに感染しているはずがないので了承した。 |
| | 2. Aさんは日ごろから真面目で信頼しているので了承した。 |
| | 3. 会社で定めたルールで個人所有のパソコンやスマートフォンの持ち込みは禁止されているため、却下した。 |


次のページで正解と
解説を確認しましょう

確認テスト 正解と解説

Q1

次のようなことがあった場合、どのように対応するのが正しいか答えなさい。

『Aさんから、「会社で仕事が終わらなかったので家に持ち帰り、自分のパソコンを使ってやりたい」、との申し出があった。』

正解	選択肢
	1. 個人のパソコンとはいえウイルスに感染しているはずがないので了承した。
	2. Aさんは日ごろから真面目で信頼しているので了承した。
	3. 会社で定めたルールで個人所有のパソコンやスマートフォンの持ち込みは禁止されているため、却下した。

【解説】

社員からこのような相談をされた場合、判断の基準となるのが会社で定めたルールです。適切なルールを定め、社員の申し出がそのルールに反していないかを見極めることが、管理者としての重要な役割です。